



しもうさみつかいどう  
下総水海道 日本橋本石町

こうめむら  
小梅村 日本橋十軒店

せんぞくむら  
浅草千束村 日本橋本町

たまち  
浅草田町 日本橋室町

さるわかまち  
浅草猿若町 日本橋本船町

しょうてんちよう  
浅草聖天町 日本橋堀江町

いまだまち  
浅草今戸町 日本橋小船町

ざいもくちよう  
浅草材木町 日本橋本浜町

みよしちよう  
浅草三好町 日本橋田所町

おうまやがし  
浅草御厩河岸 日本橋橋町

おくらまえかたまち  
浅草御蔵前片町 日本橋長谷川町

かやちよう  
浅草茅町 日本橋人形町

なかのこうたけちよう  
本所中之郷竹町 日本橋新和泉町

でむらちよう  
本所出村町 日本橋元浜町

よこあみちよう  
本所横綱町 日本橋富沢町

もとちよう  
本所元町 日本橋久松町

よねざわちよう  
米沢町 日本橋高砂町

よこやまちよう  
横山町 日本橋平松町

みのやうへえ  
美濃屋卯兵衛 (呉服太物店) — おさだ (女房)

しんたろう  
信太郎 (勘当息子)、おゆみ (妹)、仁平 (番頭)

すけしろう いなきち とらきち  
助四郎 (手代頭)、稲吉 (手代)、寅吉 (小僧)

ため  
お為 (女中頭)、おます (女中)

ひしやごさく  
菱屋伍作 (呉服太物店 元番頭)

つちやこうしち  
槌屋幸七 (呉服太物店)、おすず (娘)、清太 (息子)、おまさ (女中)

しょうじろう  
嶋屋庄二郎 (木綿問屋) — おふじ (女房 信太郎の姉)

こうまるや えいすけ  
甲丸屋 栄助 (呉服太物店)

まんへいだな  
万平店の住人：為次 (瓦職人) — おつね (女房)

へいろく  
平六 (研ぎ屋) — お才 (女房)

かんすけ  
かん助 (植正の植木職人)

ちようさく うめ ふくまつ  
長作 (駕籠かき) — お梅 (女房)、福松 (息子)

せんかんどう えびやでんきち はなお  
染翰堂 (筆屋)、海老屋伝吉 (鼻緒問屋)

かわらざきごんのすけ  
河原崎権之助 (太夫元)、かわらざきぎ きゆう えもん おおふだ しんたろう  
河原崎座 久右衛門 (大札)、信太郎 (座方)

かわたけしんしち よしまつ ね まつ  
河竹新七 (立作者)、芳松 (衣装方)、子の松 (笛方)

りすけ  
利助 (狂言作者部屋見習)

いそがいさだごろう はやしかた いそがいけいのすけ かちめつけ ちえ  
磯貝貞五郎 (囃子方)、磯貝敬之助 (兄 徒目付) — 千恵 (妻)

さるや でんぞう ちようじろう  
猿屋 伝蔵 (芝居茶屋)、長二郎 (次男)

二世尾上菊次郎（女形）、お照（娘）

小つな（貞五郎の情婦 柳橋の芸者）、お松（飯炊き）

千歳屋おぬい（引手茶屋 久右衛門の姪）— 宇之助（亡亭主）

千代太（息子）、おみち（娘）

お関（おぬいの亡母）、孝吉（千代太の従弟）

彦作（番頭）— お勢（女房）

和助（男衆）、おとき（女中）、おかつ（女中）

芝居茶屋 紀ノ半 宇之助（次男 おぬいの亡亭主）、お関（母）、つる吉（妾）

明石家 おふく（引手茶屋 内儀）、辰平（息子）

お竹（産婆）

池田播磨守頼方（南町奉行）

石出帯刀（牢屋奉行）

原善左衛門（南町吟味方与力）、佐久間長敬（南町与力）

中山弥一郎（南町定町廻り同心）

徳次（田所町の岡っ引）、常蔵（手下 兄貴分）

元吉（手下）— おとよ（母 荒物屋）、麻太（手下）、丸平（手下）

植木屋辰次郎、巳之助（若親方）、佐太吉（職人）

いおぞう  
五百蔵（花川戸の金貸し 関取梵天獄）、おなみ（若い妾）

いはち しまろく さんじ きくじ  
伊八（手下）、島六（手下）、三次（元相撲の呼出し奴）、菊次（三次の息子）

のべちよ  
延千代（清元の師匠 元五百蔵の女）

まつだいらいがのかみただます とうきち  
松平伊賀守忠優、藤吉（中間小頭）

おおたうきょう まんのじょう  
大田右京（旗本）、万之丞（嫡男）

まみやへいじゅうろう かはんし  
間宮平十郎（加判師）

せんあん そで みねぞう  
小野仙安（医者 仙二郎）－ お袖（女房 元吉の想い人）、峰三（薬籠持ち）

こうずきしょうはく  
上月松伯（医者）

かのうやそうはち えいきち  
加納屋惣八（脇両替）、栄吉（息子）

たき  
お滝（惣八の妾）、順吉（息子 本両替奥田屋の振役）

とうじろう やし  
藤次郎（香具師）

ゆうさく  
勇作（下駄屋）